

# 杉の沢池 ハザードマップ



杉の沢池

杉の沢池所在地：恵那市飯地町湫

発行：岐阜県恵那農林事務所  
お問い合わせ：恵那市経済部農業振興課  
電話：0573-26-2111

## ハザードマップについて

### ～このハザードマップは～

ため池は、農業用水の水源として利用されるかんがい機能の他、洪水調整機能も有しています。しかし、破堤により水害をおこす危険性を併せ持っています。  
このハザードマップは、地震が発生するという最悪の事態を想定し、ため池決壊による浸水被害の想定と、避難対策等の情報を分かりやすく住民の皆さんに提供することを目的に作成しました。

- 日頃から家族や近所で災害への対応について話し合い、家から避難所までの経路や家族の連絡先などを書き込んでおきましょう。
- このハザードマップを目に付く場所において、いつでも確認できるようにしておきましょう。
- 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。
- 皆さんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動できるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

## こんなときには要注意！！

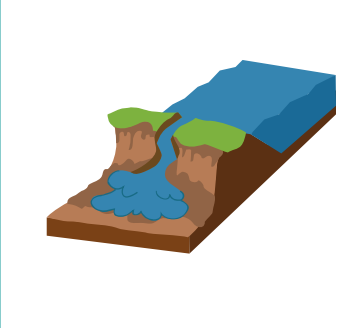
### ～大雨のとき～

大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊する場合があります。  
竹や流木が洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、いっそう高くなります。



### ～大地震のとき～

大地震の時に、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じることや、地盤の液化化により、決壊する危険性があります。  
比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊に到ることがありますので、注意が必要です。



## いざ！ というときに備えて…

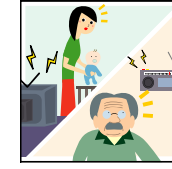
### ～避難所と避難経路の確認をしておきましょう～

- 水は高いところから低いところに流れます。道路は流れの強い洪水の通り道にもなります。洪水になったらどう避難するか地形を見て確認しておきましょう。



### ～正確な情報収集と自主的避難を心がけましょう～

- ラジオやテレビで正確な情報をキャッチしましょう。
- 危険を感じたら、市・警察・消防などに連絡するとともに、自主的に避難しましょう。



### ～非常持ち出し品を常備しましょう～

- いつでも避難できるように非常持ち出し品を準備しておきましょう。  
懐中電灯、携帯ラジオ、飲料水、食料品、救急医薬品、お金、貴重品、衣料品、雨ガッパ、ハザードマップ



### ～避難の呼びかけに注意を払いましょう～

- 危険が迫ったときには、町から避難の呼びかけをすることがあります。テレビ、ラジオ、サイレン音などの情報に十分注意し、呼びかけがあった場合は、速やかに避難してください。



## 避難所の開設 / 自主防災組織 / 水路などの日常管理

- 指定避難所 被害の状況に応じて、安全な場所へ避難していただくをお願いします。
- 自主防災組織 大規模災害の防災に関して、住民の皆さんの果たすべき役割は、非常に大きいものです。日頃の地域活動で積み重ねられた情報を、災害時にも活用できるよう、地域の防災訓練などを通じて、自主的な防災活動を行う組織づくりを目指しましょう。
- 水路などの日常管理 水路や側溝の清掃を日常から行っておくことは、大雨時に洪水吐を閉塞しにくくすることにもなり、決壊の危険性を低減することにもつながります。

## わが家の防災メモ

### ～家族で話し合って書き込みましょう～

わが家の避難所				
家族の集合場所				
緊急時の連絡先				
家族の名前	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先

非常持ち出し品チェックリスト	
<input type="checkbox"/> 懐中電灯 ( <input type="checkbox"/> 電池 )	<input type="checkbox"/> ろうそく ( <input type="checkbox"/> マッチ )
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ ( <input type="checkbox"/> 電池 )	<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> 食料品 ( <input type="checkbox"/> 缶切り等 )	<input type="checkbox"/> 医療品
<input type="checkbox"/> お金・貴重品	<input type="checkbox"/> 衣料品(雨ガッパ、軍手、下着など)
<input type="checkbox"/> ハザードマップ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**メモ**

---

---

---

---

---

---

---

## 雨の降り具合で危険度をチェックしましょう

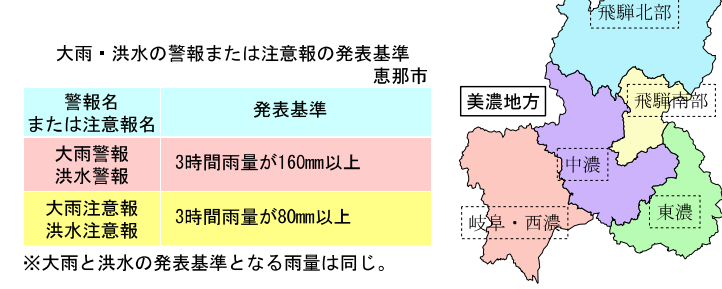
### ～危険を感じたらすぐに避難を～

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
(1時間に10～20mm)	(1時間に20～30mm)	(1時間に30～50mm)	(1時間に50～80mm)	(1時間に80mm以上)
地面からの跳ね返りで足元がぬれる。雨の音で話がよく聞き取れない。	地面一面に水たまりができる。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。	バケツをひっくり返したように降る。山崩れ・がけ崩れがおきやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。	滝のように降る。都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。土石流など多くの災害が発生する。	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。

## 大雨・洪水に関する警報や注意報について

### ～気象に関する警報や注意報～

警報には、「大雨」「大雪」「洪水」「暴風」「暴風雪」「波浪」「高潮」の7種類があり、注意報の数はこれより多くなります。いずれも都道府県を細かく分けた地域ごとに発表されます。  
岐阜県では、岐阜気象台から「岐阜・西濃」「中濃」「東濃」「飛騨北部」「飛騨南部」の5区域ごとに注意報や警報が発表されます。  
恵那市は「東濃」区域に位置します。



## 地震について

### ～東海地震、東南海地震～

恵那市において、比較的大きな被害をもたらすといわれている地震として、東海地震・東南海地震が連動する複合型東海地震があり、震度5弱から6弱の揺れになると予想されています。

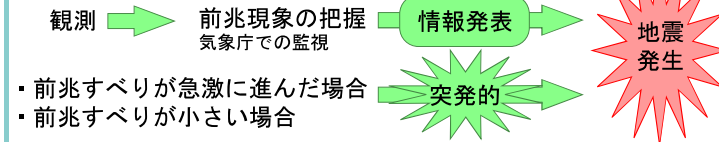
### ～その他の地震～

その他、恵那市で震度5弱から6弱が予想される主な地震として、以下のものがあります。  
阿寺断層帯による地震

震度5強	震度6弱
・多くの人が行動に支障を感じる。 ・棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。 ・タンスなど重い家具が倒れることがある。 ・補強されていないブロック塀の多くが倒れる。	・立っていることが困難になる。 ・固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。 ・開かなくなるドアが多い。 ・かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。

## 東海地震に関する情報

### ～東海地震における地震予知～



### ～気象庁が発表する「東海地震に関する情報」～

東海地震に関連する調査情報	東海地震注意情報	東海地震予知情報
<b>定例</b>	<b>臨時</b>	
毎月の定例の判定会で評価した調査結果を発表	観測データに通常とは異なる変化が観測された場合、その変化の原因についての調査の結果を発表	観測された現象が、東海地震の前兆現象である可能性が高まった場合に発表
		東海地震が発生するとの認められ、「警戒宣言」が発せられた場合に発表

## 落ち着いて早めの避難を！！

### ～早めの避難を～

- 高齢の方、体の不自由な方、子供などは、避難に時間がかかります。早めの避難を心がけましょう。
- 荷物は貴重品、必要な食料品、衣料品など必要最低限のものにしましょう。



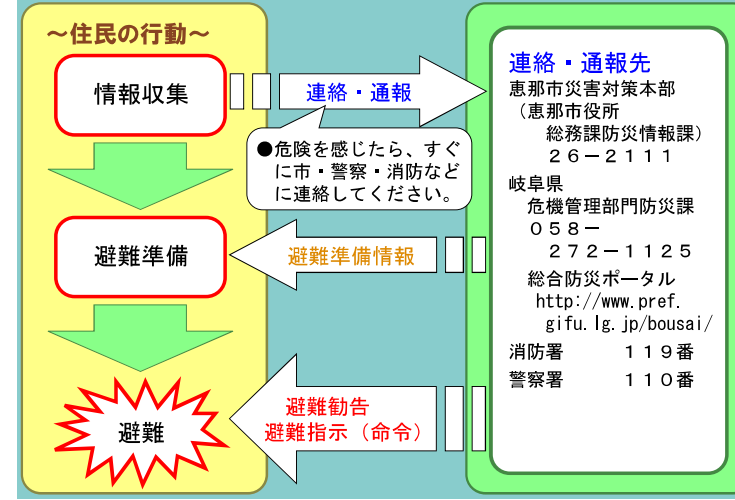
### ～避難は2人以上で～

- ご近所と声をかけ合って、家族やグループで行動しましょう。
- はぐれないようお互いの体をロープで結んで避難しましょう。
- 裸足、長靴は危険です。ひもでしめられている運動靴で避難しましょう。
- 避難は必ず歩いてきましょう。車やバイクでの移動は、流されたり、転倒することも非常に危険です。
- 避難には高い場所にある道路を選びましょう。

### ～水が来てしまったら無理せずに！～

- 水深がひざまであるようなら、無理をせず高所で救助を待ちましょう。

## さあ避難！ そのときに…



## 避難勧告・避難指示

市は、避難が必要と判断した場合、段階的に避難勧告・避難指示などの情報をお伝えします。対象範囲が小さい場合は、個別に連絡しますが、広範囲の場合には、テレビ・ラジオ・サイレン音などでお知らせします。防災無線・告知放送があった場合には、速やかに指示に従ってください。  
避難に関する情報は、「緊急速報エリアメール」「緊急速報メール」でもお知らせします。

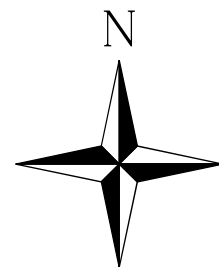
●避難準備情報	●避難勧告	●避難指示(命令)
避難準備情報は、災害発生時の危険性が高まっている場合、いつでも避難できるよう、家族などの連絡や非常持ち出し品の用意など、避難準備をしていただくための情報です。避難行動に時間を要する方(要援護者)は、この時点での避難開始が望めます。	避難の「勧告」とは、その地域の住民に対し避難を拘束するものではありませんが、住民の方が「勧告」を尊重し、自主的に避難をするようにしてください。	避難の「指示・命令」とは、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断されたときに発するものです。住民の方は、避難のために立ち退いて頂きます。

## 情報の入手先

各種気象情報や地震の情報は、テレビ・ラジオなどから知ることができます。また、携帯電話のサービスやインターネットからも情報を入手することができます。

- 岐阜県総合防災ポータル 大雨・洪水・土砂災害の情報 <http://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/>
- N T T ドコモ 緊急速報「エリアメール」 <http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/aremail/>
- K D D I 緊急速報メール <http://www.au.kddi.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>
- ソフトバンクモバイル 緊急速報メール [http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent\\_news/](http://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/)
- 恵那市 メール配信サービス [http://www.city.ena.lg.jp/shisei/administration/jyorei\\_jyouthou/mail1/](http://www.city.ena.lg.jp/shisei/administration/jyorei_jyouthou/mail1/)

# 杉の沢池 ハザードマップ



S=1:2,500

## 緊急時の連絡先など

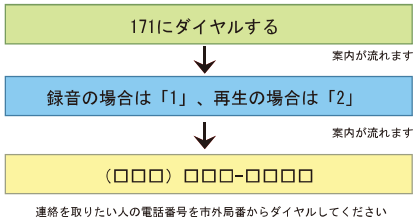
### ○公的機関の連絡先

緊急時の連絡先	電話番号
恵那市災害対策本部	0573-26-2111
消防署	119
警察署	110

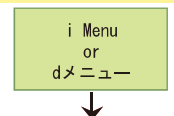
### ○災害時の安否確認方法

大規模災害発生時には、安否確認方法として、音声により伝達する「災害用伝言ダイヤル」や、携帯電話各社のホームページを利用した「災害用伝言板」が使えます。  
災害発生地域の方が自分の安否情報を登録しておくことにより、全国どこからでも安否情報を確認することができます。

### 災害伝言ダイヤル171

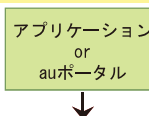


### iモード災害用伝言板



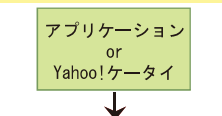
※他社携帯・PCからのアクセスは  
<http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

### au災害用伝言板



※他社携帯・PCからのアクセスは  
<http://dengon.ezweb.ne.jp/>

### ソフトバンク災害用伝言板



※他社携帯・PCからのアクセスは  
<http://dengon.softbank.ne.jp/J>

## 避難所一覧

※ 災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄の避難所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

番号	名称	所在地	電話番号
1	飯地コミュニティセンター (指定避難所)	恵那市飯地町 68-1	0573-22-3401
2	飯地小学校 (指定避難所・指定避難場所・広域避難場所)	恵那市飯地町 26-4	0573-22-3026

凡例	
浸水到達時間	
0.0m以上0.50m未満	
0.50m以上1.0m未満	
1.0m以上1.5m未満	
1.5m以上2.0m未満	
2.0m以上	
境界	市町村界
警察署	
消防署	

事業主体 岐阜県 恵那農林事務所  
関係市町村 恵那市  
計算条件 一次元等流解析条件  
粗度係数:0.05  
杉の沢池条件  
堤高:3.50m  
洪水流出量:45.7m<sup>3</sup>/s  
貯水量:2,400 m<sup>3</sup>

凡例	
	国道
	県道
	農道

## 【ハザードマップの注意事項】

・このハザードマップは、地震により満水状態のため池が勢いよく決壊した場合を想定し、作成しています。  
・浸水想定区域は、浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。このシミュレーションでは、想定を超える降雨や内水の氾濫等を考慮していません。したがって、浸水想定区域でない区域においても浸水被害が生じる場合や、想定した浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

